

たすけあえるまち

No.135
2025.8.1

みやしる議会だより



みてみてシャボン玉
(学園台けやき公園)



宮代町議会H.P
QRコード

令和7年度一般会計補正予算

学校給食費2か月分を支援 2

町の考えを問う！一般質問に13人が登壇 6

議案に対する各議員の賛否 14

議員とのフリートーク 15

町民の声・9月議会を傍聴しませんか 16

家庭への負担を軽減 2か月分を支援

(国 1,364 万円、町 729 万円)

一般会計補正予算

6月定例議会は、5月29日から6月11日まで14日間にわたって開かれました。町長から工事請負契約の締結（総合運動公園避難所空調設備設置工事）や令和7年度一般会計補正予算（第1号・第2号）など12件が提案され、審議の結果、原案のとおり、すべて承認・可決しました。議員議案の「宮代町議会会議規則の一部を改正する規則について」は、賛成多数で可決されました。一般質問では、13人の議員が質問に立ちました。

主な質疑

第1号補正予算の主な内容は、昨年度実施した定額減税を補足する調整給付に係る不足額を追加で給付するほか、医療費助成に係るオンライン資格確認のためのシステム更新など、総額で1億4109万円を計上。

〈全会一致で可決〉

第2号補正予算の主な内容は、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、小中学校の児童生徒のいる家庭に対して学校給食費2か月分相当の支援を行うもの。

〈賛成12、反対1で可決〉

問 学校給食費は、水道料金と同じように2か月分を免除するという形で行われるのか。

答 町立小中学校に在籍の児童生徒の給食費を2か月分引き落としを行わないということでは水道料金と同じである。

問 給食費の免除は、アレルギーなどによる給食停止者、私立学校などに通学している方も対象となっているが、町はきちっと把握しているのか。

答 町立小中学校に通っている児童生徒は当然把握を

補正予算（第1号）の主な事業

地域コミュニティ活性化事業	辰新田町内会の自治会活動に対する助成	220 万円
物価高騰対策支援金不足額給付事業	定額減税を補足する調整給付の不足額を追加給付	1 億 3,243 万円
児童福祉対策事業	民間保育施設に対する保育所等物価高騰対策給付金の給付	102 万円
国納保育所運営事業	PAS（気中負荷開閉器）※の更新	104 万円

※PAS（気中負荷開閉器）とは 建物や施設で電気事故が起きた際に、波及事故を防止するための設備



小中学生のいる 学校給食費

2,093 万円

給食の配膳は、みんなの協力で行われています

補正予算（第2号）の内容

- **対 象**：町内在住または町立小中学校在籍の小中学生保護者
(児童 1,563 人、生徒 790 人)
- **支援額**：学校給食費 2 か月相当額
 - ・小学生 8,200 円 / 人 (4,100 円 × 2 か月)
 - ・中学生 9,600 円 / 人 (4,800 円 × 2 か月)
- **方 法**：町立小中学校通学の場合は、あらかじめ口座引き落としをしないアレルギーなどによる給食停止者、私立学校通学などの場合は、保護者からの申請により支給
- **時 期**：令和 7 年 9 月、10 月分の給食費

問 申請をしなければ補助金が支給されないのか。
 答 している。町立学校以外の学校に通っている子ども、私立・国立の学校、あるいは特別支援学校についても把握している。

答 アレルギーなどによる給食停止者、私立学校通学などの場合は、申請が必要である。

問 今回のように小中学生の児童生徒は補助されるが、小中学校に入る前の子どもがいる家庭は補助の対象外である。不公平だという懸念について、町はどのように考えるか。

答 今回の補正予算の考え方は、小中学生の子どもは育ち盛り、食費がかかるといこと。また、昨今米問題が話題になり、家計の負担を極力軽減したいということと併せての最終的な判断である。

問 不登校の児童・生徒についての給食費を止めている家庭には、どのように周知をされるのか。

答 止めている方についても、個別に通知をしたうえで補助金という形での支給になる。

賛成討論

土淵 保美 議員

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用しての予算は、育ち盛りの児童生徒はもちろん、保護者にも安心で助かる事業であり賛成する。

賛成討論

佐藤 将行 議員

小中学生に対しての補助は必須である。今回は 2 か月という短期ではあるが、今後給食費ゼロ、無償化に向けての一石と考え、賛成する。

賛成討論

福澤 和美 議員

9 月、10 月分の支援は、食費盛りの小中学生のいる子育て家庭全体への支援にもなることを評価し、漏れのない周知をするようお願いをして賛成する。

専決処分の承認（宮代町税
条例の一部を改正）

〈全会一致で承認〉

軽自動車税の125cc以下クラ
スのバイクの最高出力を4.0キロ
ワット以下（50cc相当）に制御し
たバイクの販売開始予定に伴う種
別割税率区分の新設。いわゆる番
号法の改正に伴う引用条項ずれ対
応。

主な質疑

問 2輪車の車両区分見直しで町
民への影響は。

答 現行の50cc原付バイクと同等
で町民への影響はない。

専決処分の承認（宮代町都
市計画税条例の一部を改正）

〈全会一致で承認〉

地方税法及び地方税法等の一部
を改正する法律の一部を改正する
法律が公布されたことに伴い、宮
代町都市計画税条例の一部を改正
する。いわゆる番号法の改正に伴
う引用条項ずれ対応。

専決処分の承認（宮代町国
民健康保険税条例の一部を
改正）

〈賛成11、反対2で承認〉

地方税法施行令及び国有資産等
所在市町村交付金法施行令の一部
を改正する政令が公布されたこと
に伴い、宮代町国民健康保険税条
例の一部を改正する条例を専決処
分の上公布。賦課限度額の見直し
や、低所得者に係る国保税の軽減
判定基準額の見直し。

主な質疑

問 改正後の対象人数の見込みに
ついて伺う。

答 改正後は2427世帯が軽減
世帯となり、改正前より、24件増
となる。

反対討論

野原洋子議員

保険料を支払う人が正當に
報われる仕組みを再設計しな
ければ、将来世代への責任を果
たすことにはならないと考え
反対する。

宮代町スキップ広場条例の
一部を改正

〈賛成11、反対2で可決〉

1時間あたりのスキップ広場使
用料は、指定管理者移行時から減
額をして運用しており、利用者に
も定着していることから、直営後
の基本使用料を改正する。

	改正後	改正前 (公益的な市民活動 は、4分の1の額)
全面	500円*	4,000円
半面	廃止	2,000円
1/5面	100円*	800円

*入場料を徴収する場合、営利又は宣伝を目的とする場合は1.2倍～4倍の割増。

主な質疑

問 市民活動として利用していた
方々の痛手にならないか。

答 公益的な市民活動団体の方々
も今までと同様の利用であれば特
に大きな変化はない。

反対討論

丸藤栄一議員

市民活動において広場を利用
する際、割り増し料金が条
例に入ったということは、今
後住民にとって利用料が高く
なるおそれがあるので反対す
る。

宮代町家庭的保育事業等の
設備及び運営の基準に関
する条例及び宮代町特定教
育・保育施設及び特定地域
型保育事業の運営の基準に
関する条例の一部を改正

〈全会一致で可決〉

利用児童に対する保育内容の支
援・代替保育の提供・卒園後の受
け皿の確保について、連携協力を
行う施設の確保が進んでいないこ
とから、要件を緩和した。

この改正により保育所、幼稚園
または認定こども園以外の保育を
提供する事業者から確保すること
も可能となった。継続的にきちん
と保育ができる環境が整えられる。

工事請負契約の締結

〈全会一致で可決〉

東小学校、百間中学校外壁改修工事、 総合運動公園避難所空調設備設置工事

工事の内容は東小学校の木造校舎などの外壁塗装。百間中学校外壁のクラックなどの修繕。東小学校は、埼玉県内現役最古の木造校舎の価値も考えながら、安全第一で修繕する。総合運動公園避難所空調設備は、メインアリーナ24台、サブアリーナ12台設置する。

東小学校外壁改修工事

〔請負金額〕 1億1080万円
〔履行期限〕 令和7年12月26日
〔請負業者〕 中村建設株式会社

百間中学校外壁改修工事

〔請負金額〕 8767万円
〔履行期限〕 令和7年12月26日
〔請負業者〕 中村建設株式会社

問 東小学校の請負金額が高いと思うが修理箇所などの詳細は。

答 2階建ての木造校舎、RC2階建ての特別教室棟、RC3階建ての鉄筋校舎、配膳室棟など全ての校舎。工事内容は建具改修、高圧洗浄、さび止め、塗装などの改修工事。

問 非常に貴重な木造校舎をどう保存していくのか、町の考えは。

答 適正管理をしながら文化財としての価値の評価、調査を進めていきたい。

賛成討論

丸山妙子議員

東小学校は児童数が増えているが、木造校舎の劣化が激しく、今回の塗装工事は児童の安全のためにも配慮し、順調に工事が進むということで賛成とする。

総合運動公園避難所 空調設備設置工事

〔請負金額〕 2億1120万円
〔履行期限〕 令和8年3月31日
〔請負業者〕 株式会社中村工業所
宮代営業所

追加議案

選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

〈全会一致で可決〉

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、条例の一部を改正するもの。

宮代町議会議員及び宮代町長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正

〈全会一致で可決〉

公職選挙法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、宮代町議会議員及び宮代町長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正する。



町の考えを問う！



一般質問とは、各議員が町の政策に対し、その執行の状況や将来の方針などについて報告を求めたり、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質問することです。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたダイジェストです。詳しくはQRコードより録画配信をご覧ください。

一般質問項目一覧

P7

川野武志 議員

- ① 路面下空洞調査
- ② 和戸踏切の立体交差事業と周辺整備
- ③ 未来のまち整備課

塚村香織 議員

- ① 中学校 35 人学級の定数改善
- ② 文化財の活用促進を
- ③ 公共施設利用料の障がい者減免制度の見直しを

P11

福澤和美 議員

- ① 中学校部活動の地域展開
- ② 久喜宮代清掃センター
- ③ 自治会存続と地域コミュニティ

丸藤栄一 議員

- ① 加齢性難聴者への補聴器助成を
- ② 個別避難計画の作成と避難所の環境改善を

P8

鈴木次男 議員

- ① 和戸地区の交通問題
- ② 新しく設置された地域支援課
- ③ 和戸公民館の今後
- ④ 久喜宮代清掃センター

泉伸一郎 議員

- ① 避難所の環境改善を
- ② 自主防災組織の機能強化の推進を
- ③ 高齢者の難聴対策の推進を
- ④ 自転車でのヘルメット着用の促進を

P12

野原洋子 議員

- ① 朽ちるインフラの本格的な到来と、リノベーションまちづくりへの取り組みは
- ② 町内での「今どきの猫飼育」の推奨を
- ③ 宮代町アーチェリー場の管理運営の方向性は

合川泰治 議員

- ① 新井町政 2 期 8 年の成果と今後は
- ② 桜市の飾りつけやライトアップの存続を
- ③ 新しい村の発展を目指して
- ④ 町内事業者の事業承継マッチング支援を

P9

土淵保美 議員

- ① 災害時における支援者・要支援者等の避難
- ② 宮東・中島園場整備事業
- ③ スポーツフェスティバル

小島あけみ 議員

- ① 不登校児童生徒の支援
- ② 性被害から子どもを守る教育を
- ③ こども誰でも通園制度

P13

佐藤将行 議員

- ① 条例違反と認めた山崎アーチェリー場
- ② 進修館に関する問題
- ③ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金制度
- ④ 町長の 2 期 8 年間の成果

P10

丸山妙子 議員

- ① 町内の県道沿いに建つ家屋の振動被害の把握と対策は
- ② ごみ集積所の見直しを
- ③ 久喜市に通じる橋梁と道路整備の進捗は

金子正志 議員

- ① 合併に関する意識調査
- ② 中学校の部活動
- ③ 自治体フレカ決済拡大
- ④ 公共施設マネジメント計画

一般質問は 6 月 3 日、4 日、5 日の 3 日間で行いました

※項目一覧の順番は抽選順です。

※白抜き数字は掲載された質問、それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

路面下空洞化調査の点検結果は 破損や侵入水などの不具合が判明



カメラを搭載したロボットによる下水道管腐食調査



かわの たけし
川野 武志 議員



問 八潮市の陥没事故の教訓を受けて、どのような点検や改修などをしたのか。

答 まちづくり建設課長
カメラを搭載したロボットによる調査を行い、改修については緊急度の高い箇所から修繕工事を進めている。

和戸踏切の存続

問 踏切の存続に関する町の対応や考えは。

答 町長
町長の考えは。

問 踏切閉鎖、代替案の和戸駅西口開設に向けて三期を目指す

県と東武鉄道が協議を行い、踏切の除去なくして事業を進めることはできないという結論となった。町としては周辺住民に丁寧な説明を行うことにより、合意形成を図り、早急に整備を進めて欲しいと考えている。

財政上、短期的に整備を進めるのは困難な状況。駅西側の整備を含め東武鉄道と調整していく。

未来のまち整備課

問 企業誘致の進捗は。

答 未来のまち整備課長
町内7地区において、企業担当者が地権者に個別面談を行うなど、具体的な検討を進めている。

中学全学年 35 人学級の実現を 町単独では難しいが早期実現望む



つかむら かおり
塚村 香織 議員



1 クラス 35 人を超えると窮屈。学習環境の確保を！

未指定文化財は何件か。

答 教育推進課長
候補は60件ある。

問 担当には、進修館・笠原小・東小などの建築物や、西原自然の森活用事業がある。「文化財保存活用地域計画」を策定し、文化財を活用する考えは。

答 教育推進課長

西原自然の森を含めて、町全体の文化財の活用を計画していく考えはある。

障がい者減免制度

問 公共施設の障がい者減免制度の見直しとして、団体登録制度を作る考えは。

答 福祉課長

個人だけではなく、団体として活動することは社会参加の促進の意味から必要であり、関係課と検討していく。

文化財の活用を

問 現在39件の国・県・町の文化財があるが、

答 教育推進課長
①百間中9クラス、前原中1クラス。
②30・9人。

和戸駅東口周辺の交通問題は 安全対策等の改修・修繕を行う



鈴木 次男 議員



送り迎えて危険な和戸駅前

問 和戸駅東口は、都市計画の整備予定に入っている。進捗は、

答 まちづくり建設課長

現時点で具体的な事業の計画はないが、交通安全対策の改修・修繕を行う。和戸駅前交差点の信号は、皆様の声として警察に伝える。

問 和戸交差点の右折帯整備の進捗は。

答 まちづくり建設課長

埼玉県が立体交差事業と併わせて、で

きる限り早期に整備の検討をする。

問 須賀上交差点の右折帯整備の進捗は。

答 まちづくり建設課長

地元の合意が得られれば、県道との一体的整備に向けた埼玉県との協議を行う。

問 3月議会で町長が、例えば和戸公民館を売却して資金を得ると言ったが真意は。

答 町長

和戸公民館の跡地利用は、しっかりと地域住民と話し合いをしていく。

問 和戸祭りには和戸公民館が必要だが。

答 地域支援課長

存続の検討結果いかんで、和戸地区の祭りの存続が左右されないようにする。

問 避難所が無くなることについては。

答 くらし安全課長

今後のあり方の中で一緒に考えたい。

避難所の環境改善への見解は 最善の避難所環境を検討していく



いずみしんいちろう 泉 伸一郎 議員



避難所となる体育館に設置されたエアコン（百間中）

問 避難所の環境改善について町の見解は。

答 くらし安全課長

現状の避難施設での条件（広さ）や新たな資機材の購入・保管などの課題もあることから、ガイドラインを目標として、町の条件下で考えられる最善の環境改善を検討していきたい。

自主防災組織強化

問 自主防災組織の機能強化への取組は。

答 くらし安全課長

自らが訓練を行っている組織は25組織で約45%しかないのでわかった。今年度からこれまでの地域防災訓練を、実働的な自主防災組織主催の防災訓練が開催できるよう支援する。

難聴対策の推進

問 高齢者の難聴対策として町の取組は。

答 健康介護課長

健康介護課、住民課、福祉課の窓口で軟骨伝導イヤホンを導入。難聴予防の啓発チラシの配布やアプリによる聴力低下のチェックを促す。

問 ヘルメット着用を推進する取組は。

答 くらし安全課長

小学校で自転車安全教室、ヘルメット着用呼びかけ街頭キャンペーンを開催。啓発活動を継続する。

宮東・中島地区^{ほ じょう}圃場整備事業 担い手の確保・育成に取り組む



つちぶち やすみ
土 瀨 保 美 議員



稲刈り後、事業の始まる宮東・中島地区圃場の様子

問 事業の進捗状況や今後のスケジュール、新たな担い手の確保やスマート農業の推進の取り組みは。

ある地元農業者の方々が手を挙げています。さらに多様な担い手の確保育成は、組合の方と連携して取り組む。水位観測システム導入は、スマホで水位の確認ができ、作業負担の軽減となる。また、ドローンの活用も視野に入れている。

答 産業観光課長
用地測量を実施し並行して圃場や水路・道路などの実施設計をし、稲刈り後には工事に着手する。事業期間が1年延び、令和9年度の事業完了を予定。担い手に関しては、新たな農業法人の参入や意欲

支援者・要支援者の避難行動
個別避難計画に記載されている支援者・要支援者の避難中のリスクに対する保険があるが、当町も加入する考えは。

答 健康介護課長
避難中の様々なトラブルの民間保険による補償の有無は、要支援者と支援者の安心安全の確保に繋がると考え、今後については内容を十分精査し、検討する。

問 個別避難計画に記載されている支援者・要支援者の避難中のリスクに対する保険があるが、当町も加入する考えは。

不登校児童生徒の支援について 「チーム学校」で取り組んでいく



こじま
小島 あけみ 議員



こどもたちの居場所、教育支援センター「みらい」

問 文部科学省の、「誰一人取り残されない学びの保障」に向けた不登校対策についての当町における取り組みは。

答 教育長

教育支援センターや、さわやか相談室、専門家と連携し「チーム学校」で取り組んでいる。今後は他市町の取組みを参考に、当町に即した支援を検討していきたい。

問 文部科学省の、「誰一人取り残されない学びの保障」に向けた不登校対策についての当町における取り組みは。

答 子育て支援課長
保育所などにおいて生後6か月から3歳未満の未就園児を対象に、月一定時間まで、保護者の就労などの要件を問わず利用できる制度で、令和8年4月からスタートする。現在、準備を進めており、今後、制度の周知を図っていく。

いのちの安全教育
問 性被害から子どもを守るための「いのちの安全教育」の実施は。

答 教育長

文部科学省などの手引きを活用した推進を周知しているが、各校で同じような指導ができるように、教育委員会でも検討していくことも考えていきたい。

問 こども誰でも通園制度について。

答 子育て支援課長

保育所などにおいて生後6か月から3歳未満の未就園児を対象に、月一定時間まで、保護者の就労などの要件を問わず利用できる制度で、令和8年4月からスタートする。現在、準備を進めており、今後、制度の周知を図っていく。

県道沿いの振動被害の把握と対策 個別の相談に迅速かつ適切に対応



まるやま たえこ
丸山 妙子 議員



四六時中地震のような生活は睡眠も妨げられ健康を損なう



問 大型トラックの増加などで、振動被害の相談が増えている。①振動規制法による測定をしたことはあるのか。②実態調査は必要と考えるがいかがか。

答 環境資源課長
①振動規制法による道路交通振動の測定実績は1件。②道路交通に起因する振動・騒音に関する相談は5年間で2件。相談があった場合、

現場確認など、現状把握を優先する。

ごみ集積所

問 集積所の変更など、町が主導してやる考えはあるか。

答 環境資源課長

住民同士で話し合っ
てより良い環境づくりを行っており、自分の地域を知る住民同士の合意形成が重要と承知している。

備中岐橋通り線

問 久喜市に通じる橋梁と道路整備の進捗は。

答 まちづくり建設課長

新しい橋梁の高さが現状よりも上がる
ことが予想されるため、現時点で舗装をする予定はない。久喜市内の市道については、必要に応じ砂利の補充を行い交通の安全性を確保していきたいとのこと。

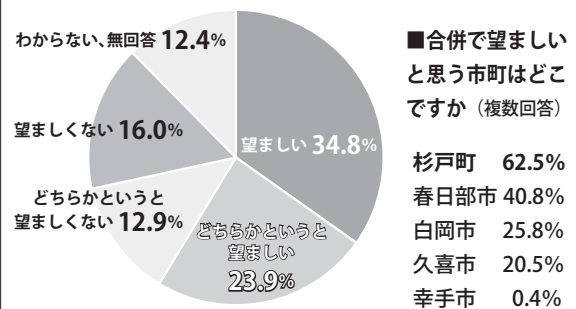
合併に関する意識調査が必要では 意識調査を実施する状況にない



かねこ ただし
金子 正志 議員



■合併は望ましいと思いますか 平成26年(2016) 宮代町実施



出生数初の70万人割れ。小さな町のままでいいのか？

意識調査を実施する状況にないと考ええる。

中学校の部活動

問 中学校部活動の運営や外部指導などの状況は。

答 教育長

ほとんどが学校単
体で部活動をしてい
る。中には、合同部
活動として活動して
いる。休日の地域ク
ラブ活動への転換は、
国や県の動向、先進
校の取組など、近隣
市町を含め情報収集
をしている。

自治体フレカ決済

問 日常業務に伴う決済に、クレジットカードを導入する動きがあるか。

答 会計管理者

近隣では白岡市が
導入している。今後、
他の自治体の事例な
ど情報収集を行い検討
していく。

中学校部活動はどうなるの？

R9年度までは現状を維持する



宮代町は現在の部活動の良さを残しつつ検討する



ふくざわ かずみ
福澤 和美 議員



問 宮代町における中学校部活動の地域展開の現状と今後の予定は。

答 教育長

協議会の設置を含め情報収集をしている段階。今年度内に中学校長、中学生、保護者などを対象にアンケート調査を行い、ロードマップを示せるようにしたい。令和9年度までは基本的に現状の部活動を維持する。

問 協議会は、県内62市町村の内（さいたま市を除く）56市町約90%が設置済。令和9年度から始まる中学校の適正配置とも関わってくるが、当町の協議会設置予定は。

答 教育長

中学校の適正配置と並行して、部活動に関する協議についても考えていきたい。**問** 今後、高校や大学などと協力して活動を行う可能性は。

答 教育長

近隣の大学から部活動の指導に学生を派遣できると伺っている。

問 部活動の選択肢が減らないようにしてもらいたい。

答 教育長

できるだけ選択肢を減らさないように配慮しながら進めていく。

加齢性難聴者への補聴器助成を ニーズ調査の結果を踏まえ検討



がんどう えいいち
丸藤 栄一 議員



難聴の予防や治療などへの対応は自治体の重要な課題

問 難聴に起因する暮らしや健康の問題をどのように認識。

答 健康介護課長

加齢性難聴を放置すると周囲との意思疎通が困難となり、認知機能の低下や鬱、社会的孤立につながるリスクが高まると認識している。

問 加齢性難聴者への支援策は。

答 健康介護課長

予防啓発用のチラシを作成し、ホーム

ページや役場窓口で必要な方に配布。アプリによる聴力低下のチェックを実施。

問 補聴器購入費助成制度創設の考えは。

答 健康介護課長

住民ニーズ調査などの結果を踏まえ、導入の有無について検討していく。

個別避難計画作成の遅れの原因は

問 個別避難計画の作成状況は。

答 健康介護課長

令和7年4月1日現在、個別避難計画の策定人数は208人、策定率は30.3%。全体の約3割であり、厳しい状況である。

問 遅れている理由は。

答 健康介護課長

個人情報取扱いの不安や計画内容が非常に煩雑。自主防災会の支援者の人材不足などの課題がある。

朽ちるインフラへの取り組みは 公共施設の再編と長寿命化を図る



のほら ようこ
野原 洋子 議員



宮代町の象徴である進修館を活かし魅力あるまちづくり

問 上下水道などのインフラ整備に財政力は不可欠である。町活性化のために進修館などの資産を生かし、公民連携のリノベーションまちづくりが必要では。

答 企画財政課長
八潮市の事故は「朽ちるインフラ」への警鐘。老朽化した公共施設は機能集約や長寿命化を図る。地域資源の進修館は後者により保存する。

問 指定管理運営時、象設計集団建築つながりで沖縄県と交流していた。台湾の宜蘭県らんぎんの県庁舎も同建築である。海外との交流で財政面も豊かになると思うが、友好都市の考えは。

答 企画財政課長
進修館は町民の誇りであり宝。町外への発信の手段として友好都市の道を探るか検討していく。

今どきの猫飼育
問 町は室内飼育の推奨をしているか。

答 環境資源課長
飼育の注意点は、ホームページ及び公報で周知している。

アーチェリー競技
問 町は競技を推進するののか。

答 教育推進課長
連盟と連携を図り競技の普及に努める。

新井町長の3期目への出馬は 出馬することを表明する



あいかわ たいじ
合川 泰治 議員



未来への責任

問 新井町長は、10月5日投開票の宮代町長選挙への出馬表明を行った。3期目で重点的に取り組むことは何か。

答 町長
第5次総合計画後期実行計画を着実に進めていく。

特に、①防災・減災力の強化②地区コミュニティの強化③土地利用方針の見直しと活力創出④教育環境、英会話力の向

上⑤ふるさと納税制度と国・県補助事業のより積極的な活用強化⑥デジタルを活用した町民サービスの向上を柱として進めていく。

問 桜市の飾りつけやライトアップの存続を。

答 産業観光課長
桜市に係る経費を改めて精査し、今後の飾りつけやライトアップは商工会と連携し、HANAプロジェクトの中で検討していく。

問 宮代町が後世に残し、守るべき価値とは何か。

答 産業観光課長
桜市は今でこそ、春の当たり前の風景となっている。このような五感で季節を感じられる取り組みは、次代にも引き継ぎ守るべき価値があるものと考えている。

地方自治法違反が続いているが？ (町長) 考えは変わっていない

地方自治法



法律違反を問うたが、町長は対応せず



さとうまさゆき
佐藤 将行 議員



問 不法駐車者への請求を行わないのであれば、法律上、議会へ報告義務があるが。
答 町長 言っていることが分らない。
問 急激な物価高騰が続いているが、以前行った町長給与の減額は行わないのか。
答 町長 給料を上げていくというご時世なので、前提が全く違うと判断している。

問 前進修館指定管理者MCAの突然の撤退により行った入札における不適切案件への対応は。
答 地域支援課長 町としての反省点であり、組織全体で共有していきたい。
問 物価高騰対策の事業開始が遅すぎた。また、広報が不十分ではないか。
答 産業観光課長 相手先の事情で、事業実施までに時間を要した。広報が不十分であった点は、今後検証を行う。
問 アーチェリー場の条例違反問題につき、進捗・対策は。
答 教育推進課長 アーチェリー連盟と協議し、暫定的な管理協定の締結・使用時間厳守・門扉新設等を行った。今後は、町民への一般開放も検討している。

地震に備えましょう！



たじま まさのり
田島 正徳 議長

最近、トカラ列島において頻繁に地震が発生しています。2月に埼玉県町村長・町村議会議長・町村副議長合同研修会で「首都直下、南海トラフ地震に備えよ」という鎌田浩毅京都大学名誉教授の講演に参加しました。この大規模地震（M8.5、M9クラス）が今後、近隣の安全を確保して、その後、近隣の方のサポートをお願い致します。

【東日本大震災との比較】

	マグニチュード	浸水地震	浸水域内人口	死者・行方不明者	建物被害（全壊棟数）
東日本大地震	9.0	561km ²	約62万人	約18,800人	約130,400棟
		↓約1.8倍	↓約2.6倍	↓約17倍	↓約18倍
南海トラフ巨大地震	9.0 (9.1)	1,015km ²	約163万人	約323,000人	約2,386,000棟

内閣府防災情報「南海トラフの巨大地震の想定震源断層域 地震の規模 資料1」より

東日本大震災と南海トラフ地震の比較

2030年～2040年の間に発生する確率が80%程度といわれています。3月の中央防災会議で発表された最悪の被害想定は東日本大震災を大きく上回ります。宮代町における災害発生としては、地震の被害が一番大きいと考えられます。『遠くの親戚よりも近くの他人』という諺があるように、近隣住民同士での助け合いが大切だと思います。建物の倒壊する恐れが無ければ自宅での避難を考えて飲料水・非常食・簡易トイレなど、必要な物を備蓄しておきましょう。

議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 — 議長は表決に加わらない

議案 番号	議案	主な内容	議決 結果	無会派						公明党		令和新風の会					議長 田島正徳
				6人						2人		5人					
				佐藤 将行	丸藤 栄一	丸山 妙子	福澤 和美	野原 洋子	金子 正志	小島 あけみ	泉 伸一郎	鈴木 次男	合川 泰治	塚村 香織	土淵 保美	川野 武志	
32	専決処分の承認を求めること（税条例の一部を改正する条例）	☞ P4	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
33	専決処分の承認を求めること（都市計画税条例の一部を改正する条例）	☞ P4	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
34	専決処分の承認を求めること（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	☞ P4	承認	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	—
35	スキップ広場条例の一部を改正する条例	☞ P4	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
36	家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	☞ P4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
37	工事請負契約の締結（東小学校外壁改修工事）	☞ P5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
38	工事請負契約の締結（百間中学校外壁改修工事）	☞ P5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
39	工事請負契約の締結（総合運動公園避難所空調設備設置工事）	☞ P5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
40	令和7年度一般会計補正予算（第1号）	☞ P2～3	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
41	選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	☞ P5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
42	議会議員及び町長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	☞ P5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
43	令和7年度一般会計補正予算（第2号）	☞ P3	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第4議員 議案号	議会会議規則の一部を改正する規則	☞ P14	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
—	議会改革特別委員会中間報告申出書	①委員会時の事前通告制導入 ②一般質問時の資料配布	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議員議案 第4号

議会会議規則の一部を改正する規則について

〈賛成12、反対1で可決〉

議員が会議などへやむを得ず遅刻・早退することについて、適正に議長へ届出ができるよう提案する。

問 改正案は、「当日の開議時刻までに議長に届け出なければならぬ」と事前届出規定のみの改正であり、事後の届出規定は明文化されていない。

答 今回の提案としては、遅刻・早退の届けを入れたい。

問 特に遅刻については明文化されていないことが問題である。

病気や登庁途中の事故など、本人には責任が無く連絡が出来ない場合、「事前届出がない」ということから、恣意的に無断遅刻と取り扱われるおそれがある。事後的な届出については、どのように取り扱うつもりか。

答 そのようなときには、真摯に謝罪をと思っている。



総務文教委員会と福祉産業委員会において、4グループに分かれてフリートークを行いました。

町民と議員との議会懇談会

議員とのフリートーク

自治会運営の課題と ごみ処理の対応は

日 時 5月10日(土)

場 所 図書館ホール・研修室 参加人数 22名

フリートーク

地区・自治会

- 自治会の存続に不安
- 自治会長の負担が多い
- 自治会長の位置付け
- 自治会長手当、非常勤扱いのところもある
- 防災の観点から自治会加入を勧める
- 祭りや催し物などで連携を深める
- 防災訓練で連携を強化

防災

- 地域防災訓練がなくなった
- 備蓄品のリスト公開
- 各避難所に備蓄品を置くべき
- 和戸自主防災では、スマホ充電、ガス発電機を装備
- 南海トラフ、災害が起きたときの備蓄は
- 災害では担架よりも車いすの方が役に立ち、必要性がある
- 東武動物公園を避難所としてほしい



総務文教委員会（ホール）

地域活性化

- 買い物する場所が少ない
- 大型スターの誘致
- 働く場所が少ない
- 民生委員、ケースワーカーの活躍が見えない
- 都市計画税の見直しを
- 埼玉型圃場整備**
（ほにやうじょうせいび）
●農のあるまち。高齢化。自給率が低い
- 平日仕事をしている方で、土日に農業ができる若者を集める
- 田んぼを無くしたくない
- 農業耕作放棄地問題の解決を

防犯

- 学校の防犯対策は
- 街路照明を見直して
- パトロールの強化を
- 防犯カメラの設置を

衛生組合

- 衛生組合の新炉見学を希望
- プラスチック類の分別
- ダイオキシン問題

希望するテーマ

- ▼子育て
- ▼医療介護
- ▼高齢者の生きがい対策
- ▼小中学校の適正化
- ▼駅周辺の開発



福祉産業委員会（研修室）

自由意見

- ▼大変参考になりました。今後はこの形がよいかと思えます。
- ▼各議員とフランクに話ができよかった。
- ▼身近な話が聞けて面白かった。
- ▼防災及び町の活性化について提案しましたので、ぜひ実現して下さい。
- ▼議員との距離も近く、話しやすい雰囲気でした。
- ▼フリートークはテーマが次々と飛ぶので、まとまらない。
- ▼全体での質問と議員からの回答と考え方を聞きたい。グループ方式も良いが、出席者全員の意見が聞きたい。

参加者の皆様、ご意見を頂きありがとうございました。
次回の開催方法につきましては、現在検討中です。



町民の声



よこ かわ めぐる
横川 周 さん
（学園台）

2004年、4歳の時に宮代に越してきて、笠原小・百間中で育ちました。大学では地方創生を学び、千葉県いすみ市など、移住促進に力を入れる地域を訪れてきました。

コロナ禍を経て宮代に戻ってきて、駅から東武動物公園や日本工業大学に向かう人の流れの多さに活気を感じたこと、マルシェなどのイベントとそれを実行する活動的な町民など、宮代にもいすみ市に負けないほど魅力的な人々や地域資源があると改めて感じています。

現在は幸手のフリースクールで働きながら、栗橋で古道具の仕事の立ち

上げなど、人口減少社会の中で、自分にできることを考えながら、地元との関わりを深めています。

宮代町では来年度から始まる第5次総合計画後期の審議委員として、一町民の立場から意見を述べています。1970年代以降、移住者が多く集まり、町民の手で文化や行事が築かれてきたのが宮代の特徴です。

進修館や笠原小、「農のあるまちづくり」といった宮代らしい風景や空気を守りつつ、必要なサービスを維持しながら、顔の見える町としての魅力をこれからも大切にしたいだけだと思います。



表紙の写真紹介

令和3年から進めてきた「地域のオリジナルパークをつくろう！」事業で2つのオリジナル公園が出来ました。その一つが学園台けやき公園です。地域の方と日工大生がひとつになつてリニューアルしました。

自動芝刈り機で、刈り込まれた芝生の上は、思わず裸足で走りたくなります。是非、試して下さい。

9月議会を傍聴しませんか

9月議会の予定は

8月27日(水) 午前10時開会

場所 議場（進修館小ホール）

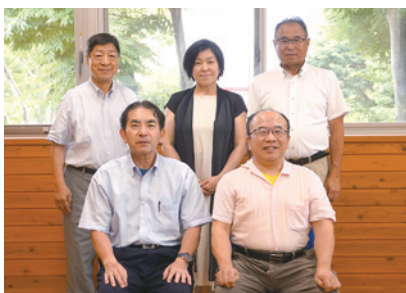


一般質問は

9月1日(月)・2日(火)・3日(水)

「こんにちは県議会です」（テレ玉）

★8月24日(日) 午前10:00～



丸藤委員、野原委員、鈴木委員
泉委員長、佐藤副委員長

編集後記

広報委員会として議会だよりに掲載するように、6回目となりました。

各議会の終了後、議事録を振り返りながら編集し、議員の考えがしっかりと表現できるように心がけると共に、町民の皆様にも少しでもわかりやすく伝えられるよう努力して参りました。

一人でも多くの方に手に取って頂けるよう、表紙の写真にも苦慮しました。

今後とも皆様を楽しみに感じて頂けるような議会だよりを作成できますよう、広報委員全員で取り組んで参ります。

（泉）

